



今月の特集

夢の鏡の向う側

ハラダ タカシ オンド・マルトノの世界

今月の特集は、9/29(金)リリックホールで行われる「夢の鏡の向う側 ハラダ タカシ オンド・マルトノの世界」についてご案内します。

「オンド・マルトノ」とは

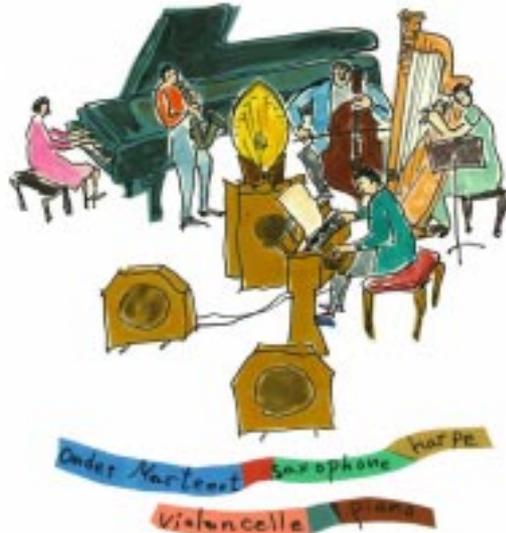
フランスの音楽家で、電気技師でもあったモリス・マルトノさんが発明した電子楽器。単にオンドということもあります。<オンド・マルトノ>はフランス語で「マルトノの電波」という意味。第一次世界大戦に通信兵として召集されたマルトノさんは無線機から出てくる音に着目し、これを音楽に利用できないかと考えたのです。自身もチェリストとして活躍し、音楽に深い造詣があったからこそその発想がもしません。

その後10年以上にわたる研究の末、初めて公開演奏したのが1928年、パリにおいてです。そしてマルトノさんはその後、亡くなるまで幾度も楽器の改良を重ねました。まさに「オンド・マルトノ」はマルトノさんの情熱の結晶なのです。

楽器自体の魅力

電子楽器と言えども、何とも人間臭いところが花丸付きの魅力です。「電子楽器」というと「ああ電気音、ふ〜ん」と思われがちだとしたら、ちょっと待ってください!! オンド・マルトノはもっともっと奥が深いのですから。

音は電気を通じて発信させられますが、音の表情、音量、音程、歌わせ方など、表現と呼ばれるものは全て、演奏者自身の全身全霊にかかってくるのです。それはまるでチェロを演奏するようなものかもしれません。音程を決めて、どんなヴィブラートをかけて歌うか、そしてどんな音色で奏するか、演奏者の心と精神、肉体や感性といったものが、すぐさま音となって伝わります。ただ鳴らすのでは、それこそ電気音で何も伝わりませんが、真に素晴らしい演奏者が演奏すれば、ひとたび魅力と輝きに満ちた音の世界が創り出されます。



ハラダ タカシさんはどういう人?

そんなオンド・マルトノにはまってしまった日本人、ハラダ タカシさん。日本でのオンド・マルトノ演奏の第一人者であるばかりでなく、新世紀へとつなぐ世界的オンド・マルトノ奏者(オンド・マルトノ奏者)といっても過言ではないでしょう。

今年の春には小澤征爾指揮・ボストン交響楽団とともに、ニューヨーク、パリ、ケルンと回ってメシアン作曲「トゥランガリラ交響曲」を演奏しました。そのときのお話です。ハラダさんがその昔、「これがオンド・マルトノ」と意識して聴いた初めての曲がこのトゥランガリラ交響曲。その圧倒的な表現力とダイレクトな表情に心打たれ、終演後、そのときのオンド・マルトノ奏者、ジャンヌ・ロリオさんの楽屋にすぐさま駆けつけてオンドを習わせて欲しいと頼みこみました。その楽屋には、大作曲家メシアンと、指揮をした小澤征爾さんがいらっちゃったそうです。パリ・シャンゼリゼ劇場での話です。今年5月のパリでの演奏はそのときと同じシャンゼリゼ劇場で、それも小澤征爾さんの指揮で演奏したのです。そして、ハラダさんの楽屋には今度はジャンヌ・ロリオさんがたずねてきました。それまでの長い年月を経て、めぐりめぐって、まさに原点に戻ってきたともいえるような素晴らしい体験をされています。

演奏曲と演奏者

今回演奏される曲の中には、ハラダさん作曲のものも入っています。心ゆく曲をたくさん書いている、作曲家としてのハラダさんもお楽しみください。その他、子ども大人も楽しめる作品を集めています。サン＝サーンス「白鳥」やドビュッシー「アラバスク」サティの「お前が欲しい」など、おなじみの作品の編曲を様々な楽器で演奏します。

共演者はどなたもこれまでハラダさんと演奏してきた方々なので、気の合ったライブが期待できそうです。

とにかく聴いてみてください

あまりなじみのない楽器だからこそ、とにかく一度聴いてみて!! 新たな体験、冒険を通して、これまでに感じられなかった何かを感じたり、自分に気づいたりしながら、自らの感性に磨きをかけていくのは素敵なことだと思います。「夢の鏡の向う側」がのぞいたらラッキー! みたいな軽い気持ちで、新しい風に触れてみてはいかがでしょうか? (あ)

夢の鏡の向う側

ハラダ タカシ オンド・マルトノの世界

9月29日(金)午後7時開演 リリック・コンサートホール

出演:ハラダ タカシ(オンド・マルトノ) 須川展也(サクソフォン)
長澤真澄(ハーブ) 三宅 進(チェロ) 櫻澤弘子(ピアノ)
曲目:サン＝サーンス/白鳥、ドビュッシー/アラバスク
サティ/お前が欲しい、ハラダ タカシ/九月の旅
池辺晋一郎/熱伝導率、ほか

全席自由 一般3,000円 学生1,500円(当日各500円増)
チケット発売中

ハラダさんからのメッセージです

とにかく会場にいらして下さい。知らないとか、聴いた事がないとか、いいえ身近でよく耳にする音楽ですよ。もちろん、ふ〜んこれがオンド・マルトノかと納得して頂ける、何でもあり、禁手なしの楽しくてウキウキムズムズの一晩をお約束します。帰り道、もうあなたはすっかりオンドの虜、オンド系のマルチニスト...?

連載 リリック野外劇 - 演劇をとおして伝えたいこと - 体験した人からのメッセージ



7/21・22・23
リリック野外劇「じゃじゃ馬ならし」

リリックのセンターコート

高野 裕

グランドスラムといわれる世界四大テニス大会の中でも特別の響きがあるウインブルドン。この大会だけに使用されるセンターコートはテニスプレイヤーあこがれの場所である。

すがすがしい7月、ロンドン郊外にあるウインブルドン、ケント公爵夫妻を迎えての表章式、チャンピオンに贈られる大皿、雨が降ると芝のコートをおおう緑色のカバー、全員ボランティアというスタッフの整然とした動き、おそろいの制服、そして何よりコートの芝が素晴らしい。あこがれの場所ウインブルドン・センターコートだ。

長岡リリックホールのパンフレットをみるとコンサートホールとシアター、そして10のスタジオがあると書いてある。しかし、リリックにはパンフレットに掲載されない特別な舞台がある。リリック正面玄関に向かって左側、くぼみのような、緑の芝に覆われた場所。何の変哲もない場所、そこに設計者の壮大な意図があったのではないと思われるくらい何の変哲もない場所。そこは年に一度、野外劇でしか使われない「ポケットステージ」がある。



すがすがしい7月、長岡市郊外にあるリリックホール、市長を迎えて、市民による野外劇がこのポケットステージで上演された。この何の変哲もないポケットステージが三日間、別世界になる。芝の丘の上には照明用のやぐらが大きく組まれ、壁面のコンクリートは全面布でおおわれ、日が暮れ始めるとステージめがけて四方から赤青黄色とカラフルな照明がまぶしいほどに投げかけられ、大きなスピーカーからはビートのきいた曲が流れ出し、まぶしく照らし出されたステージには衣装を着込んだ50人ほどの人々が所狭しと曲に合わせて躍動している。彼らは、まるでリリックにおけるウインブルドン・センターコートに立っているような緊張感に包まれている。

幕が開く直前の舞台裏、出演者は緊張でジツとしていられない。ステージ脇にいるから声も出せない。あかりが漏れないように電気も消されて真っ暗。必死で緊張をほくそうと深呼吸をする。舞台から漏れてくるセリフを頼りに出番を待つ。サー出番だ、それ行け、ボンと舞台に出ればそこは、キラキラとライトを浴びて真っ昼間。曲にあわせて踊り出す。客席を見れば、顔、顔、顔、とにかく観客の顔だらけ。それ行け。自分にハッパをかけて思い切り踊り出す。がむしゃらに踊り出す。アツという間に曲が終わる。ステージから退場する。拍手が聞こえる。舞台裏に入る。一気に緊張がほぐれる。あ、と力が抜ける。仲間と目が合う。ほほえみあい、自然と握手を求めて行く。ヤッタねー、拍手も来ていたよー、ヤッタねー。達成感が得られる。この瞬間、大変だった練習は喜びに変わり、演劇をやった良かった、という気持ちがあつてきた。48才税理士、演劇経験ゼロ、お父さんのリリック野外劇「じゃじゃ馬ならし」体験記である。続きは私のHP参照のこと。



(<http://tmc.nagaoka.niigata.jp>)

連載 長岡市芸術文化振興財団がめざすもの

その6 舞台のお仕事

舞台の仕事は、大きく分けると公演の照明、音響、舞台機構に分けられます。スタッフは全員で6名。この人数でシアター、コンサートホール、スタジオ、ポケットステージ、その他もろもろ（ハワイエや階段が公演場所になったりすることもある）をフォローしています。それでは、1つの催し物が出来上がるまでを説明していきます。

公演名	公演日	公演時間	照明	音響	舞台機構
リリック野外劇	7月21日	19:00	照明	音響	舞台機構
リリック野外劇	7月22日	19:00	照明	音響	舞台機構
リリック野外劇	7月23日	19:00	照明	音響	舞台機構

打ち合わせ表(裏面もあり)

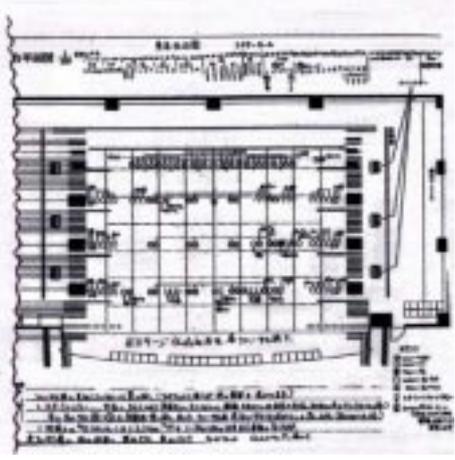
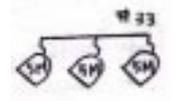
下見
催し物の主催者がリリックに来館、公演場所の確認、公演内容を聞いてスタッフはより良い公演が安全に出来るように、いろいろと助言していきます。

打ち合わせ
主催者は、下見をもとに再検討、後日来館(下見と打ち合わせを一緒にすることも多い)。
打ち合わせは左図のように詳細に行われます。打ち合わせ表は舞台スタッフだけでなく、清掃用、駐車場担当者、ピュッフェ用としてそれぞれに配布、これをもとに各スタッフが行動します。

プランニング

打ち合わせ表にもとづいて、照明、音響、舞台機構のプランを練り、それぞれの仕込図を作成します。仕込図は、舞台上に係わる全員が理解できるように書き方が統一されています。このプランニングはとても重要で催し物の出来不出来がこの時点で決まってしまうと言っても過言ではないでしょう。

それでは、ここで勉強です。
下の記号は何を表しているでしょう？
(照明仕込図の記号です)



照明仕込図の一例

灯体は500Wのパーライト(ミデアム)使用
回路は3台一緒に点灯するように
灯体の向きは左斜め下に
カラーフィルタ(光に色をつけるもの)は3番を使用
この記号で以上の4つの事柄を表しています。

ここまではデスクワークですが、いよいよ体力との勝負の仕込みに入っていきます！(半)
(次号へつづく)

リリックホールの公演 9月

9月の休館日は9月11日(月)です

日	催し物名・出演者・内容	公演時間	会場	入場料など	主催・お問い合わせ先	お知らせ
2(土)	高校生のためのシェイクスピア演劇ワークショップ発表会 ウィリアム・シェイクスピア作「から騒ぎ」を原語上演/日本語字幕つき 出演：県内高校生	19:00-	シアター	全席自由 入場無料	長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7711(リリック-ル)	
3(日)	第20回定期演奏会 出演：中越シンフォニックウィンドオーケストラ 曲目：ドリーブ「バレ組曲」より、グレグ・ミヨ「イナザ・ムド」ほか	13:30-15:30	コンサート-ル	全席自由 500円	中越フエニョウカインド オークストラ 0258-39-1793(須葉)	当日券100円増
3(日)	簡易保険備文シンポジウム in 長岡 新潟県立歴史博物館館長 小林達雄氏による「現代と備文」の講演 ほか3名のパネラーによる備文時代についてのパネルディスカッション	13:00-16:30	シアター	全席自由 入場無料 整理券が必要	長岡市内郵便局 長岡郵便局保険課 0258-32-1010	
5(火)	「あかね色の空をみたよ」上映会 5年間の不登校から立ち上がり、生きる喜びを取り戻すまでを書いた 詩画集「あかね色の空をみたよ」が映画化されたもの	16:30-18:10(シアター) 19:00-20:40	シアター	全席自由大人1,400円 高校生1,000円 小・中学生 500円	「あかね色の空をみたよ」 長岡上映実行委員会 0258-36-1988(田口)	
6(水)	平成12年度「心豊かな子どもたちを育てる運動」推進会議	13:00-16:00	シアター	関係者のみ	県民生委員児童委員協議会 025-281-5537	
7(木)	第5回長岡アジア映画祭 7日：開会式、「クワイエット・ファミリー」上映 8日：「手紙」ほか2作品上映 9日：「美少年の恋」ほか5作品上映 10日：「ジョウヌ・ツグ」上映と仲村トオルトーク ほか3作品上映	7日 19:00-21:00(シアター) 8日 13:30-21:40 9日 9:30-21:40 10日 10:00-19:00	シアター	全席自由 フリー券 4,000円 1回券 800円 3回券 2,000円	長岡市民映画館をつくる会 0258-33-1231	リリック-ル 市立劇場 9-10日のみ
9(土)	若林陽子ピアノリサイタル 出演：若林陽子	19:00-21:00	コンサート-ル	全席自由 2,000円	ムジカ・アカデミア 0258-32-6505(早川) 0258-29-0581(若林)	リリック-ル 当日券500円増
13(水)	新潟県高等学校文化祭演劇地区大会 長岡、長岡大手、長岡向陵、中越、見附、燕、三条、三条東、小千谷、国際情報、 十日町、六日町の12校の高校演劇部が各校1時間の演劇発表を行います。	13日9:40-18:55(シアター) 14日9:30-16:00	シアター	全席自由 入場無料	新潟県高等学校文化連盟 0258-29-1300(飛鳥井)	
14(木)	ドルチェの会ピアノ発表会	13:00-16:30	コンサート-ル	全席自由 入場無料	ドルチェの会 0258-33-7168(鈴木)	
15(金)	第28回新潟県ポピュラーコンサート 部門：一般、新人、マスターズ、女子の4部門 ゲスト：合戸孝二選手('99世界選手権70kg級4位)	11:00-16:00	シアター	全席自由 1,500円 小学生以下無料	新潟県ポピュラー連盟 025-262-0041 0258-46-4026(野中靖)	当日券500円増
16(土)	長岡技術科学大学吹奏楽部第6回定期演奏会 曲目：チャイコフスキー/序曲「1812年」ほか	15:30-17:30	コンサート-ル	全席自由 入場無料	演奏会実行委員長 広川 070-5073-6587	
16(土)	池田聡子 箏・三絃コンサート 出演：池田聡子、青木彰時、東京芸術大学平成11年度卒業生 曲目：宮城道雄/数え唄奏曲、幾山校校/萩の露 ほか	14:30-16:00	シアター	全席自由 入場無料	池田聡子 0258-35-0708	
17(日)	Diva & 谷川俊太郎 - 音楽と詩の朗読 - 出演：谷川俊太郎、高瀬麻里子、谷川賢作、大坪寛彦、La Fontana わらべうた、生きる、かえる、ほほえみ、雨の日の午後	14:00-16:00	コンサート-ル	全席自由 一般 2,500円 小中学生 1,500円	Diva & 谷川俊太郎公演 実行委員会(高柳) 0258-33-2824	リリック-ル 市立劇場
17(日)	第39回ヤマハピアノ・エレクトーン教室合同発表会	9:45-12:30-15:00-	シアター	全席自由 入場無料	(株)北越楽器 0258-33-3886	
20(水)	しなの川音楽祭 幻想の刻 - 琵琶とギターと能で綴るさくら幻想 出演：荒井資水(護摩琵琶)、松井彬(喜多流能楽師)、斉藤敏雄(ヴァイオリン)	19:00-21:00	コンサート-ル	全席自由 4,000円	しなの川音楽祭実行委員会 0258-32-4500	
22(金)	秋のダンスカーニバル 気の合う仲間とチームを組んであなたも踊ってみませんか? 出演者募集中! 申込締切9月10日 もちろん見るだけでもOKです	19:00-	シアター	全席自由 500円	JFB X'z' かむむ真鶴 0258-33-5013	
23(土)	第40回スズキメソッド長岡支部演奏会 曲目：ビバルディ/合奏協奏曲OP3-8、ハイドン/皇帝3楽章 アニメ映画「となりのトトロ」より風の通り道 ほか	14:00-16:00	シアター	全席自由 入場無料	才能教育研究会長岡支部 090-8873-5703	
23(土)	第39回ヤマハピアノ・エレクトーン教室合同発表会	9:30-12:30-14:30-	シアター	全席自由 入場無料	(株)北越楽器 0258-33-3886	
24(日)	第39回ヤマハピアノ・エレクトーン教室合同発表会	9:30-12:15-14:30-	シアター	全席自由 入場無料	(株)北越楽器 0258-33-3886	
27(水)	しなの川音楽祭 館野泉ピアノコンサート 出演：館野泉	19:00-20:30	コンサート-ル	全席自由 3,000円	しなの川音楽祭実行委員会 0258-32-4500	
29(金)	夢の鏡の向う側 ハラダ タカシ オンド・マルトノの世界 出演：ハラダ タカシ(オンド・マルトノ)、須川展也(ヴァイオリン) ほか 曲目：グイ/お前が欲しい、グニャス/白鳥、池辺晋一郎/熱伝導率 ほか	19:00-20:30	コンサート-ル	全席自由 一般 3,000円 学生 1,500円	長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7711(リリック-ル)	リリック-ル 市立劇場
29(金)	市民健康づくり講演会 講師：毒蝮三太夫(どくまむしさんだゆう) 演題：マムシ流こころとからだの健康法あれこれ	19:00-20:30	シアター	全席自由 入場無料 聴講券が必要です	長岡市福祉保険部健康課 0258-32-5000 FAX 39-5222	要約筆記・ 手話通訳有り
30(土)	しなの川音楽祭 寺井尚子 JAZZ NIGHT 出演：寺井尚子(violin)、奥山勝(Piano)、池田達也(bass)、藤井根(drums)	19:00-21:00	シアター	全席自由 3,000円	しなの川音楽祭実行委員会 0258-32-4500	

 入室あり 終演バスあり

8月20日現在

市立劇場の公演 9月

9月の休館日は9月18日(月)です

日	催し物名・出演者・内容	公演時間	会場	入場料など	主催・お問い合わせ先	お知らせ
7(木)	梅沢劇団～梅沢富美男、魅力の総て～ 第1部 時代人情芝居 第2部 梅沢富美男オンステージ 第3部 舞踊絵巻 第4部 舞踊バラエティ平成夢物語	14:00～16:15 18:30～20:45	大ホール	全席指定 6,000円	(有)プロムブロッサム プロモーション 03-3372-8120	
9(土)	石井綾子バレエスタジオ&メグミ・大塚ダンスカンパニー定期公演 ～バレエ くるみ割り人形・ジゼルより、ビートルズメドレー～	18:30～20:30	大ホール	招待券あり 取扱所: わど 靴店(大手通り)	石井バレエスタジオ母の会 0258-33-2293	
10(日)	新潟県曹洞宗青年会20周年記念事業及び和太鼓コンサート テーマ: 鼓舞神心 21世紀への曹洞宗 青年僧の祈り	17:00～19:00	大ホール	全席自由: 2,000円 小学生以下無料	新潟県曹洞宗青年会事務局 (中里村東光寺内) 0257-63-2216	
15(祝)	宮内中学校吹奏楽部 第4回定期演奏会 なつかしい思い出と感動、そして楽しさをあなたに ハンガリー民謡「くじゃく」による変奏曲、ドラえもん他	14:00～16:00	大ホール	入場無料	長岡市立宮内中学校 0258-32-3808(渡辺)	
17(日)	第9回長岡甚句大会 唄のコンクール決勝大会 出場者43名 長岡甚句の踊り3曲 自由曲の踊り唄部門19曲 恵和保育園華童会による太鼓演奏	12:00～16:50	大ホール	全席自由: 500円	長岡市民謡連盟事務局 0258-34-4635	
23(祝)	第36回 ミレニアム バレエ&タップダンスフェスティバル	18:30～21:00	大ホール	全席自由: 1,000円	田沢澄子バレエスタジオ& タップダンスカンパニー 0258-28-1522	
26(火)	「高き彼物」(俳優座劇場・開演演劇連共同企画) 人気作家マキノノゾミ書下ろし・少年の出会いと心の痛みを描く 出演: 高橋長英ほか 作: マキノノゾミ 演出: 鈴木裕美	26日 18:45～21:15 27日 18:15～20:45	大ホール	月会費 2,500円 入会金 2,500円 (学生は別料金)	長岡市民劇場 0258-35-9538 (12時～19時受付)	
27(水)						8月20日現在

託児室あり 終演バスあり

8月20日現在

公演の詳細については、主催者へお問い合わせください。予定が変更になる可能性もあります。託児室のご利用を希望される方は、事前に主催者へご連絡ください。入場料は前売りのお値段です。当日券については主催者へお問い合わせください。(当財団自主事業の当日券は500円増となります。)

お知らせ欄の印は、リリックホールまたは市立劇場でチケットをお取り扱っている公演です。その他のプレイガイドについては、主催者へお問い合わせください。



まりやともこ やや 毬谷友子一人芝居「弥々」

「お初におめにかかります、良寛様。私は、弥々の娘でございます」
...どこからともなく現れた一人の女は見えない良寛に向かって、
彼の初恋の女性だという弥々の人生を語り始めます。

10月7日(土)午後7時開演 リリック・シアター
全席指定3,000円(当日500円増)

チケット発売中



お知らせ

平成13年度から実施する「市民企画公募型自主事業」の応募締め切りが9月30日となっています。音楽、演劇、舞踊、伝統芸能など、「こんなことをリリックホールでやってほしい」というアイデアがありましたら、ぜひご応募ください。みなさんの斬新な企画をお待ちしています。

詳しくはリリックホールへお問い合わせください。

青年団「東京ノート」作・演出/平田オリザ

第39回岸田國士戯曲賞受賞作品

11月25日(土)午後3時/午後7時

11月26日(日)午後3時

リリック・シアター

全席自由 一般3,000円/学生2,000円(当日500円増)

11/23(木・祝)午後1時～平田オリザ・演劇ワークショップを行います。ご希望の方はお電話でお申込みください。受付開始10月1日(日)午前10時、先着40名程度。参加料1,000円。

チケット発売: 一般発売 9月2日(土)
リリック友の会優先予約開始 8月31日(木)

リリック演劇祭シアターゴイング2000

11月3日(金)4日(土)5日(日)午後1時/午後4時/午後7時(1日3公演)
リリック・シアター、第1スタジオ、ほか

出演: ゲスト 堀川久子(舞踏家)

一発屋、演劇ユニット「家出」、劇団開放宙域、劇団カタコンベ、劇団THE風・FOU
劇団第二黎明期、デン吾郎一座、舞冬派アートウルフ

全席自由 1公演券1,000円/通し券2,500円(当日各500円増)

チケット発売: 9月16日(土)

舞踏ワークショップ(講師:堀川久子)、演劇ワークショップ(講師:井上公)を行います。ご希望の方はお電話でお申込みください。参加料1,000円、先着15名程度。
5日(日)午後2時30分～齋藤陽一講演会、午後5時30分～新潟演劇ネットワーク会議を開催します。入場無料。

ドイツ友好都市交流5周年記念公演

バンベルク・カルテット演奏会

10月21日(土)午後6時開演

リリック・
コンサートホール



曲目:

ハイドン/6つの弦楽四重奏曲より第1番ト長調
モーツァルト/「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」
シューベルト/弦楽四重奏曲第13番E短調「ロザムンデ」

全席自由 一般2,000円/学生1,000円
(当日各500円増)

チケット発売中

林家木久蔵 爆笑寄席

11月29日(水)

午後7時開演
市立劇場



出演:
林家木久蔵
ナボレオンズ
三遊亭新鳥
林家きくお

全席指定 S席3,000円/A席2,000円
(当日500円増)

チケット発売中

(社)企業メセナ協議会助成事業

グランドバレエ 白鳥の湖 全幕上演

12月9日(土)午後6時開演 市立劇場

出演: 下村由理恵、西島千博、ほか
演出: 橋浦勇 振付: 鈴木恵美子
演奏: 東京フィルハーモニー交響楽団 指揮: 渡邊一正
この公演には、オーディションで選ばれた
地元のアマチュアダンサー33名が出演します。

全席指定
S席6,500円/A席5,000円
B席3,500円(当日500円増)

チケット発売:
一般発売 9月2日(土)
リリック友の会優先予約開始 8月31日(木)